

のかけ橋

12月

Topics
1

H29 年度児童生徒の生徒指導上の諸課題に関する調査の結果について

「平成 29 年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」の結果が 10 月 25 日に公表されました。本県の状況は以下のとおりです。

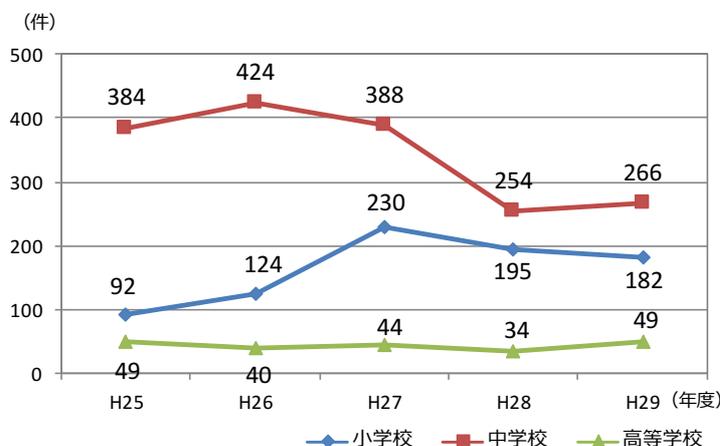
▶ 調査結果の概要

(1) 各調査項目別の状況 (国公立)

項目	対象	区分	H27 年度	H28 年度	H29 年度
1,000 人当たりの暴力行為の発生件数	小・中・高等学校	高知	9.2 件	7.4 件	7.6 件
		全国	4.2 件	4.4 件	4.8 件
1,000 人当たりのいじめの認知件数	小・中・高等・特別支援学校	高知	18.2 件	18.9 件	30.0 件
		全国	16.5 件	23.9 件	30.9 件
1,000 人当たりの不登校児童生徒数	小・中学校	高知	15.7 人	16.9 人	17.7 人
		全国	12.6 人	13.5 人	14.7 人
1,000 人当たりの不登校生徒数	高等学校	高知	13.9 人	16.2 人	14.9 人
		全国	14.9 人	14.7 人	15.1 人
生徒数に占める中途退学者数の割合	高等学校	高知	1.8%	1.9%	1.8%
		全国	1.4%	1.4%	1.3%

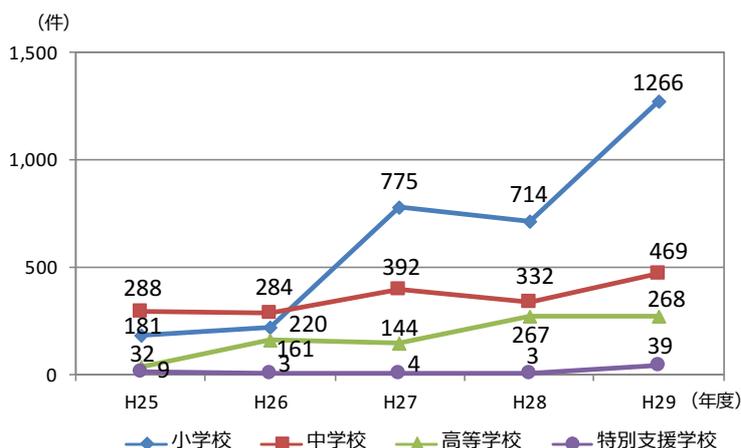
(2) 公立学校の状況

■ 暴力行為の発生件数



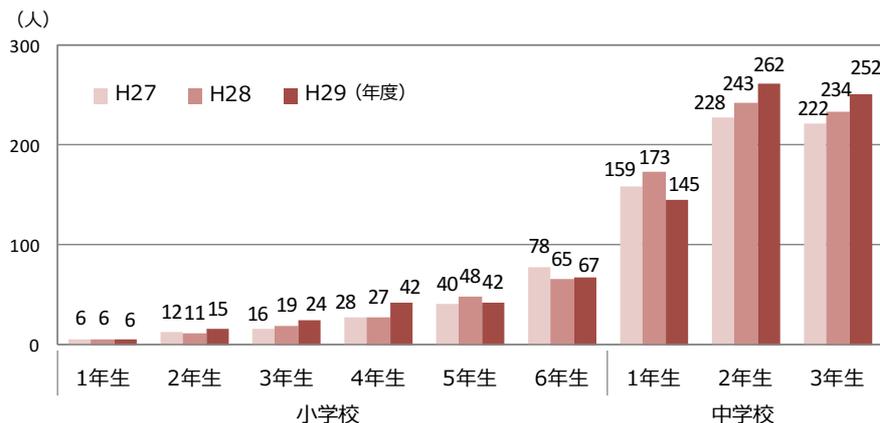
- ・発生件数は、平成 28 年度より小学校が減少したものの、中学校、高等学校で若干増加し、県全体では 14 件増加しています。
- ・各学校において児童生徒理解が進み、一人一人の背景に応じた適切な支援が行われるようになってきていますが、人間関係がうまく築けない、感情のコントロールがうまくできない児童生徒が、繰り返し暴力行為を起している傾向も見られます。

■ いじめの認知件数



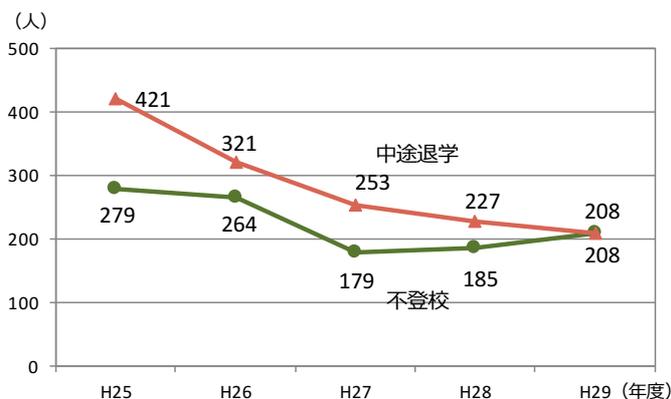
- ・認知件数は、高等学校は前年度とほぼ同数ですが、小学校、中学校、特別支援学校では平成 28 年度より大きく増加しており、県全体では 726 件増加しています。
- ・いじめの認知件数が大きく増加した要因として、各学校において、いじめを積極的に認知し早期に対応する取組がさらに進んでいると考えられます。

■小・中学校における不登校児童生徒数（学年別）



- ・不登校児童生徒数は近年増加する傾向にあり、平成 28 年度に比べ、小中学校合わせて 29 人増加しています。また、学年が上がるにつれて不登校児童生徒が増加する傾向や、中学 1 年時に急増する傾向も続いています。
- ・不登校児童生徒のうち約半数は、不登校の状態が前年度から継続しています。

■高等学校における不登校生徒数・中途退学者数



- ・不登校生徒数は、平成 27 年度に大きく減少しましたが、その後徐々に増加しています。
- ・中途退学者数は、平成 28 年度より 19 人減少しており、通信制課程が調査対象に加わった平成 25 年度以降、毎年減少しています。

教職員の皆さまへ

県教育委員会では、問題行動や不登校などの生徒指導上の諸課題について、平成 31 年度までに全国平均にまで改善することを目標に取り組んでいます。

平成 29 年度の調査結果では、各学校でのいじめ問題に対する早期発見に向けた取組が進んだこともあり、いじめの認知件数が大きく伸びています。しかし一方で、暴力行為の発生率や小中学校の不登校児童生徒の割合は、依然として全国平均よりかなり高く、改善に向けたさらなる取組が求められます。

県教育委員会としては、生徒指導上の諸課題の改善のために、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの配置を拡充するとともに、各学校において外部専門人材を活用した校内支援会の定期開催を推進することによって、組織的な支援体制の充実を図ってきました。

各学校の教職員の皆様には、特に下記の点に留意して、児童生徒への支援のより一層の充実を図っていただくようお願いします。

- ◆暴力を受けてつらい思いをする児童生徒を生じさせないよう学校全体で組織的な支援をお願いします。特に、繰り返し暴力行為が発生している学校においては、早期に市町村教育委員会等と連携し、暴力行為の再発防止策の徹底をお願いします。
- ◆いじめ問題に対しては、早期にいじめを発見し対応することによって、重篤化させないことが重要です。被害を受けた児童生徒の心情に寄り添い、いじめの見逃しゼロを目指して、より一層の取組をお願いします。
- ◆不登校については、全ての子どもたちにとって、安心して過ごせる魅力的な学校・学級づくりを進めることで、不登校の未然防止に努めることが重要です。また、学校に来づらくなった児童生徒に対しては、学校内の別室や学校以外の場所を活用して、居場所づくりや学習支援等、個々に応じた適切な支援をお願いします。
- ◆生徒指導上の諸課題の改善のためには、配慮を必要とする児童生徒について、個別支援シート等を活用して校内で組織的に支援するとともに、校種間での引き継ぎを含めた情報共有を強化し、抜かりのない支援をお願いします。



調査結果の詳細は人権教育課ホームページをご覧ください。
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310801/2015030200212.html>



人権教育課 児童生徒支援担当
 TEL : 088-821-4937

平成 30 年度教職員等表彰について

教職員等表彰は、教育活動が優れ成果の著しい学校、保育所及び共同調理場並びに教育関係者であって特に功績が顕著なもの及び全体の奉仕者として他の模範となる職員を表彰するものです。

表彰式には、高知県議会 坂本 孝幸 副議長、上岡 安和 地教連会長代理、高知県小中学校長会 島崎 雅彦 会長、高知県高等学校長協会 横畑 健 会長にご臨席いただきました。伊藤 博明 教育長の式辞の後、「学校表彰」「土佐の教育功績表彰」「土佐の教育奨励表彰」「第 2 期高知県教育振興基本計画推進奨励賞」の表彰を行い、最後に、高知市立第四小学校 近澤 玲子 校長の謝辞で締めくくられました。表彰者全員のこれからの活躍を大いに期待します。

■教育研究実践表彰 (優れた教育研究を実践した学校を表彰)

受賞校	受賞内容
香美市立舟入小学校	道徳の教科化に向けた先行的研究と組織的な生徒指導の充実及び学力向上の取組
仁淀川町立長者小学校	授業スタンダードの定着によるチーム学校を意識した組織的な学力向上の取組
土佐市立蓮池小学校	主体的・対話的で深い学びに向けた授業改善と組織的な校内研修のあり方の研究推進
四万十市立厥岡小学校	少人数学級の特性や地域との連携を生かした教育活動と組織的な学力向上の取組
奈半利町立奈半利中学校	学校を核とした地域連携および総合的な学習の時間等を活用した地域魅力化の取組
高知市立三里中学校	「夢実現」に向けた生徒の主体的な活動による学校の活性化への組織的な取組
大豊町立大豊町中学校	教科間連携による組織的な授業力向上のための体制づくりに関する研究実践
四万十市立西土佐中学校	組織的・協働的な授業改善による学力向上と主体的な行動ができる生徒育成の取組

■健康推進活動表彰 (健康への関心を高め、地域とともに健康推進活動を実践した学校を表彰)

受賞校	受賞内容
高知市立城北中学校	「城北ノート」をはじめとする心身の健康推進への組織的な取組

■学校給食優良表彰 (学校給食の実施に関し、優秀な成績を上げた学校や共同調理場を表彰)

受賞校	受賞内容
高知市立高須小学校	教科の学習や総合的な学習の時間での体験活動を生かした計画的・継続的な食育の推進

■学校安全優良表彰 (学校安全について優れた成果を上げている学校を表彰)

受賞校	受賞内容
南国市立白木谷小学校	自主防災組織と連携した学校・地域・関係機関が一体となった防災教育の推進
土佐清水市立清水中学校	共助の精神を持って主体的に活動する生徒の育成を目指した防災教育の取組
黒潮町立佐賀中学校	地域や隣接する小学校との“つながり”を重視した地域の防災意識向上の取組

■土佐の教育功績表彰 (主に管理職等の多年にわたる功績と教育実践を表彰)

氏名	所属	受賞内容
入野 博	校長 香南市立夜須小学校	課題解決に向けた効果的な取組と OJT 推進による若年教員の育成
近澤 玲子	校長 高知市立第四小学校	外国語活動を柱とした教育課程編成と学校組織づくりや人材育成の取組
森 一正	校長 高知市立五台山小学校	学力分析をもとにした課題に対する組織的な学力向上の取組
篠田 裕次	事務長 四万十市立中村南小学校	学校事務執行体制の確立と若手職員の職務遂行能力向上の取組
筒井 広実	校長 土佐清水市立清水小学校	授業改善を中心とした学力向上や若年教員の育成のための組織的な取組
大谷 岩夫	校長 奈半利町立奈半利中学校	知・徳・体の調和のとれた生徒の育成への組織的な支援体制の構築
五藤 浩	校長 芸西村立芸西中学校	情報機器を活用した教職員の業務の効率化や働き方改革の推進
吉本 恭子	校長 高知市立城西中学校	課題や悩みを抱える生徒保護者に対する組織的な支援体制の構築
林 ひとみ	事務長 土佐市立高岡中学校	組織的な学校事務支援体制および若年職員の研修体制の構築
富永 雅	校長 四万十町立窪川中学校	ユニバーサルデザインに基づく授業改善等による学力向上の取組
中村 光宏	事務長 高知県立高知追手前高等学校	生徒の教育環境の充実と教職員の業務改善及び事務職員の人材育成
山川 陽司	校長 高知県立高知小津高等学校	生徒の主体性や協働性を醸成し、社会貢献できる人材育成の取組
寛藤 次男	校長 高知県立高知北高等学校	教育課題の解決に向けたチームとしての生徒支援体制の構築
萩野 隆	事務長 高知県立高知北高等学校	適切な事務運営と職員の職務遂行力向上への指導助言及び職場づくり
田中 信一	校長 高知県立山田養護学校	課題解決テーマや目標を明確にした教育活動や分掌業務への組織的な取組

■ 土佐の教育奨励表彰 (管理職を除く職員 of 継続的な研究実践の取組を表彰)

氏名		所属	氏名		所属
竹崎 茜	教諭	室戸市立室戸小学校	坂本 美紀	総括主任	高知市立潮江中学校
竹田 和子	教諭	香南市立野市小学校	小野 博美	主幹	須崎市立朝ヶ丘中学校
加藤 かや	教諭	香美市立大宮小学校	濱本 智子	教諭	佐川町立佐川中学校
大久保みどり	教諭	南国市立岡豊小学校	上岡 栄二	教諭	黒潮町立佐賀中学校
清岡真由美	教諭	高知市立江ノ口小学校	松繁 冬樹	教諭	高知県立高知農業高等学校
門田由紀代	教諭	高知市立泰小学校	合田 敦子	教諭	高知県立高知追手前高等学校
藤坂 真紀	教諭	高知市立高須小学校	田村 実敏	教諭	高知県立高知丸の内高等学校
北岡 愛	教諭	高知市立介良潮見台小学校	渡邊 美江	教諭	高知県立高知丸の内高等学校
市原 昌子	教諭	土佐市立波介小学校	田所伸一郎	教諭	高知県立須崎工業高等学校
岡 佐保	教諭	四万十市立具同小学校	大原 信男	教諭	高知県立須崎高等学校
神谷 朋昭	教諭	宿毛市立宿毛小学校	中平 克	教諭	高知県立中村高等学校
金子 理恵	教諭	田野町立田野中学校	藤田和佐子	教諭	高知県立日高養護学校
石川 絹子	養護教諭	高知市立城北中学校			

■ 土佐の教育実践表彰 (主に若手・中堅職員の優れた教育実践を表彰)

小・中学校関係	秋月 けい	小松 康文	中澤 悠子	宮崎 鮎子	今崎 順生	坂本 美華	永吉 美紀
	泉谷 博子	篠原 博之	二宮 由佳	元吉 直子	上野 貴裕	仙頭奈津実	沼瀬 直哉
	茨木 享子	宗円 晃司	橋田 佳子	森 健太郎	植松 拓	竹村 理志	林 晶子
	今久保真紀	田井 真優	橋本さゆり	森田 幸子	岡田 英祐	竹本 昌司	原 美智
	岩井 圭	高見由佳理	平野 幸	森光 美和	越智 明美	田村 康忠	松岡 靖史
	岡崎 隆太	竹村 彩乃	松田 未恵	山崎 一平	川崎 詠子	中川 由美	山中 君恵
	岡田 由佳	谷内 佳子	松村千佐子	山中 真実	合田真理子	中野 聡美	吉田真規子
	奥宮 智子	田上 靖子	丸橋 美月	秋澤 夢子	河野美佑貴	仲野のぞみ	
	門田なぎさ	富永 佳美	南 博子	朝倉恵利子	小松真由美	中平 晋輔	
高等学校・特別支援学校関係	秋田 典史	岡林 紀俊	岸野 信典	高橋めぐみ	徳弘 叙裕	濱田 勝	三浦 理々
	明坂 知恵	小野 博幸	北代 知貴	高橋 朝子	中平 泰洋	福井ひろ子	見元 孝好
	池 丈男	片岡 昌宏	桑名 功	高橋 紀子	西谷 英和	細川 剛	宮田 敏子
	宇賀 義幸	門田紀佐子	坂本 道昭	武政 亮二	西森 多佳	細木 建男	村田 絵史
	浦田 友香	門脇 浩彦	助村 美保	多田須美子	西山 太彩	細木 秀紀	森 摂子
	小笠原 豊	刈谷 祐子	高野 博明	土居内香江	橋田 行弘	細木 寛志	

■ 第2期高知県教育振興基本計画推進奨励賞 (5つの取組の方向性について優れた実践を表彰)

受賞教育機関名・関係者名			受賞内容
教育機関	室戸市立室戸小学校		チーム学校の構築
	本山町立嶺北中学校		チーム学校の構築
	四万十市立中村中学校		チーム学校の構築
	大篠保育園		厳しい環境にある子どもたちへの支援
教育関係者	小松 武志 主幹教諭	香美市立鏡野中学校	チーム学校の構築
	宮崎 由紀子 校長	四万十市立中村小学校	チーム学校の構築
	改田 騎隆 教諭	香南市立野市小学校	厳しい環境にある子どもたちへの支援
	近藤 幸二 教頭	高知県立高知北高等学校	厳しい環境にある子どもたちへの支援
	岡西 博文 校長	香南市立赤岡小学校	地域との連携・協働
	小川 真悟 校長	香美市立大柘中学校	地域との連携・協働

◎その他 293名の方が勤続表彰を受けられました。



表彰者一覧は教職員・福利課ホームページからご覧いただけます。
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310601/>



教職員・福利課 人事企画担当
 TEL : 088-821-4903

11月11日（日）高知ちばさんセンターにおいて、「明治150年記念式典」が開催され、第2部では、「志・とさ学びの日 次世代の『志』応援フォーラム」を開催しました。

式典・フォーラムには、各学校からも多くの児童生徒及び教職員の皆様にご参加いただき、誠にありがとうございました。

本年度、県では平成30年が明治改元150年にあたることを契機に、従来の高知県教育の日「志・とさ学びの日」の取組に加え、「明治150年記念人材育成プラン」として、幕末や明治維新时期に活躍した郷土の偉人の功績や生き方などを体験的に学び、「志や目的を持った生き方」を考える地域学習（フィールドワーク）の取組を推進しており、4月から多くの学校でフィールドワークに取り組んでいただいております。

また、フィールドワーク等の学習成果として、子どもたちが考えた様々な「志」を募集する「志・とさ学びの日次世代の『志』応援コンクール」を実施し、標語、ポスター図案、作文、新聞、プレゼン等の全6部門に各学校から応募いただきました。

受賞作品等は、「志・とさ学びの日 次世代の『志』企画展」として、11/1～11/10の10日間、オーテピア高知図書館に展示し、広く県民の皆さんにご覧いただきました。

フォーラムでは、コンクールの各部門において最優秀賞・優秀賞を受賞した児童生徒の表彰式を行い、伊藤教育長、藤中高知県高等学校長協会副会長、竹中高知県保幼小中高PTA連合体連絡協議会長から、賞状及び副賞が授与されました。また、表彰式に引き続いて、公民館ふるさと教育推進部門、新聞部門、プレゼンテーション部門において最優秀賞を受賞した児童生徒による実践発表がありました。

あわせて、1泊2日で幕末維新博覧会連施設等を訪れた「夏休みふるさとフィールドワーク」や山口県での「若者国際シンポジウム」に参加した生徒の発表、薩長土肥4県の高校生が、フィールドワークで交流し、話し合ってきた「次世代の船中八策」の発表、「志」の実現に向けて地域の企業と行った共同研究の成果発表など、高校生によるさまざまな実践発表があり、多くの来場者から「志を考える良い機会となった」、「児童生徒の発表がすばらしかった」とのご意見をいただくなど、大変充実したフォーラムとなりました。

また、会場内には、県立高等学校9校による日頃の学習や取組の成果等を紹介するPRブースが設置され、地元企業と共同開発した食品や、授業等で生徒が製作した作品の展示や販売があり、出展したそれぞれの学校の特色を生かした展示内容に、ご来場された方々も興味深く観覧されていました。

今後は、これらの学習の成果をまとめた記念冊子を作成し、各学校に配布する予定としております。

各校におかれましては、引き続き、明治150年記念人材育成プランの推進にご協力くださいますようお願いいたします！



〈記念式典〉



〈記念演奏〉



〈コンクール受賞作品の展示〉



〈コンクール受賞表彰式〉



〈コンクール最優秀賞成果発表〉



〈薩長土肥4県の高校生の発表〉



〈高校生ブース〉



「高知県高校生津波サミット」を開催します！

平成 28 年に開催した『世界津波の日』高校生津波サミット in 黒潮』で採択された「黒潮宣言」に基づき、高校生たちが主体的に防災活動に取り組み、未来の防災リーダーとして活躍することを目的に、今年度も「高知県高校生津波サミット」を 12 月 15 日（土）に開催します。

サミットの実践校として参加している高校生たちは、これまでに、事前の学習会や宮城県への被災地訪問、今年度は和歌山県で開催された『世界津波の日』2018 高校生サミット in 和歌山』への参加などにより、震災への知見や防災意識を高めるとともに、各学校において自然災害に関する学習や防災活動に積極的に取り組んでいます。

このサミットは県内全ての高等学校・特別支援学校の代表生徒を対象としており、実践校の取組発表等を通じて、共に防災活動について考えることで、全ての高校生の防災意識の向上につなげたいと考えています。

平成 30 年度「高知県高校生津波サミット」

期日・会場 : 平成 30 年 12 月 15 日（土）10:00～16:30

午前：高知県立大学・高知工科大学永国寺キャンパス 教育研究棟

午後：高知追手前高等学校 芸術ホール



内 容 : 【グループ協議】テーマ「犠牲者 0 を目指して 高校生として私たちにできること」

【講演】 東日本大震災を体験した学生からのメッセージ

【全体会】被災地訪問・『世界津波の日』2018 高校生サミット in 和歌山』への参加報告

実践校の活動紹介

グループ協議報告 等

参加対象者 : 県内の高校生及び教員 その他学校教育関係者・防災関連機関担当者等



詳しくは学校安全対策課ホームページをご覧ください。
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/312301/>



学校安全対策課 学校安全担当
TEL : 088-821-4533

行事予定 (12月、1月の主なもの)

12月

- 2日 平成 31 年度採用高知県立学校実習助手選考審査・平成 31 年度採用高知県立学校実習助手「障害のある人を対象とした」選考審査・平成 31 年度土佐海援丸甲板員・機関員・通信長採用候補者選考審査
(高知市 高知南中・高等学校 8:50～)
- 4日 第 3 回高知県総合教育会議
(高知市 高知共済会館 13:30～)
- 4日 夜間中学体験学校
(香美市 鏡野中学校 18:00～)
- 7日 第 51 回高知県小中学校長研究大会教育問題研究協議会
(高知市 高知会館 10:20～)
- 12日 若者はばたけプログラム活用研修会(初級講座Ⅳ)
(いの町 高知青少年の家 8:30～)
- 15日 高知県高校生津波サミット
(高知市 高知県立大学・高知工科大学 永国寺キャンパス 高知追手前高等学校 芸術ホール 10:00～)
- 16日 高知県立須崎総合高等学校進路相談会
(須崎市 須崎総合高等学校(現須崎工業高等学校) 9:30～)
- 18日 学校支援地域本部事業ブロック別研修会(西部)
(宿毛市 宿毛市文教センター 14:00～)

- 20日 学校支援地域本部事業ブロック別研修会(東部)
(香美市 片地小学校 13:30～)
- 26日 第 3 回第 2 期高知県教育振興基本計画推進会議
(高知市 高知会館 10:00～)

1月

- 19日 高知県社会教育実践交流会
(香南市 のいちふれあいセンター 10:00～)
- 20日 学校新聞づくりコンクール大会
(高知市 教育センター本館 10:20～)
- 21日 夢・志を育む学級運営のための実践研究事業公開授業研修会
(土佐市 高岡第一小学校 13:00～)
- 22日 読解力について考えるフォーラム
(高知市 高知県民文化ホール(グリーン) 13:15～)
- 26日 高知県小中学校 PTA 連合会と高知県教育委員会との教育研修会
(いの町 高知青少年の家 15:00～)
- 29日 夢・志を育む学級運営のための実践研究事業公開授業研修会
(南国市 長岡小学校 13:00～)
- 30日 夜間中学体験学校
(四万十町 窪川小学校 18:00～)

<発行者> 高知県教育委員会事務局教育政策課

TEL : 088-821-4731 FAX : 088-821-4558 E-mail : 310101@ken.pref.kochi.lg.jp

高知県教育委員会 WEB サイト : <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310000/>

※本広報紙への感想やご要望がございましたら、発行者までお寄せください。

